

生活のきまり 改訂に向けて大切にしていきたいこと

教育目標 「あなたも わたしも 大切に ～見つけよう☆いいところ～」

本校は、SDGs を掲げたキャリア教育の実践を重視した『里っ子 ESD』を標榜した教育活動に取り組もうとしています。

ここでは、学習指導要領の基本理念である「持続可能な社会の創り手」を育てることを次のような観点も踏まえて強調しています。

1 子どもの権利条約に謳われる4つの原則を大切にします。

①差別の禁止 ②子どもの最善の利益 ③生命・生存及び発達に対する権利 ④子どもの意見の尊重

2 「個別最適な学び」と「協働的な学び」

令和の日本型学校教育の在り方を具現化するキーワードとして2つの観点の両立を図ります。

多様性や個性を尊重しつつ、個性の行きつく先を自己責任とするのではなく、協働的な生き方に向かっていけるよう粘り強く指導していくことを大切にしていきます。

上記のことを、特に授業づくりの場面で達成する方針を重視し、「聴き合い、学び合う学習」に取り組んでいます。大切にしたいのは「子供同士の関係性」「教師と子供の信頼」「課題づくり」です。

生徒指導の一番の手だては“授業”であると捉え、適切な課題を与えることで、子供同士が意欲的に学び合い、教師も子供も共に学び高め合うことで、それぞれの将来に必要な資質・能力を身に付けさせることをねらいとしています。

もう一つの手だては、特別活動です。キャリア教育の要として、子供同士が話し合っ決めて決める場面や機会を設定するよう努めていきます。そうした場面においては、単に児童に全てを決定させるのではなく、学習指導要領解説に記載される留意事項を理解し、教員の適切な指導を加えることは言うまでもありません。

現在の「生活のきまり」が本校の教育方針に不適切であるとは考えておりませんが、今一度、上述したことを踏まえて、どのようにしていけばよいかを検討していくこととしております。

12月下旬・・・魅力化推進会議にて職員協議

年間の取組み・・・子供の思いを聴取（3回の心のアンケート実施と個別相談）

2月中旬・・・改訂案（名称含む）の作成と協議（児童会等）

3月中旬・・・改訂した生活の約束（新名称）の公表